

仙南歯科医師会だより 第8号

仙南歯科医師会も4月24日に第1回総会を終え、元号も変わり、連休も終わりました。時代の一区切りを越えたような気がしております。会員の皆様におかれましても益々御清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、第1回の総会を何とか無事に終え仙南歯科医師会も船出いたしました。60名の参加を頂き皆様の「結束に向かう意志」を感じ大変に感激いたしました。懇親会も50名の参加で大変多くの御参加を頂き嬉しく思っております。今後とも設立祝賀会、定例会（納涼ビールパーティー）など御参加頂きたい事業がありますので是非とも多くの会員の先生方の御参加を期待しております。皆様の御参加あつての会ですので宜しくお願いいたします。皆で集まり目の前の課題を少しずつ解決して行く事で、次第に会の結束が高まって来るものと信じております。今後とも御協力の程お願い申し上げます。

仙南歯科医師会 会長 玉野井 修

平成31年度第1回仙南歯科医師会定期総会議事録

日時：平成31年4月24日（水）18:00～

場所：ホテル原田 in さくら

参加人数：60名

1. 開会 専務理事 小屋 博

2. 議長選出

執行部一任で、**亘理滋先生**（白石支部）が選出された。

3. 挨拶 会長 玉野井 修

記念すべき第一回定期総会。沢山の先生方に出席頂き、有り難うございます。ここまでの数年間、役員、会員の先生方に御協力頂き有り難うございます。合併自体が目的ではなく、会をより良いものにしていく事が目的。**会務運営方針は「和気、結束、貢献」**であり、会の皆様が和気を持って結束し、諸問題に対応し、会員と地域に貢献する事が最大の目的です。

（当会の）合併は、仙北の歯科医師会も興味を持っております。元々は、我々のための合併でしたが、結果として宮歯のためになり（コストダウン等）、仙北にも示唆を与えております。我々の合併は本当に素晴らしいもので、誇りを持っていただきたい。

三地区の時とは違いは多いですが、新しい令和に向けて、新しい会を育てていきたい。

4. 報告

1) 役員紹介（資料 P21）

2) 平成30年度（平成30年11月～平成31年3月）会務報告 専務理事 小屋 博
（資料 P2～5）仙南歯科医師会全体・役員会・各種委員会の報告。

3) 各支部報告

①柴田（小田部（晃）先生）：支部役員紹介。今年度の予定について報告。

②白石（小野先生）：支部役員紹介。4/17支部設立総会、記念誌（礎）の進捗状況について報告。

③角田（目黒先生）：5/25支部設立総会予定（支部役員人事も決まる予定）。二名退会（濱上辰夫先生、三上雅宏先生）、一名入会（関根直輝先生）の報告。

4) 会長（玉野井先生）：各種人事の依頼（宮歯など）がきている事を報告。

- 5) 副会長（宮歯理事）：特になし
- 6) 副会長（代議員）：特になし
- 7) 宮歯常務理事（山崎先生）：地区の事業は、宮歯としてはバックアップしていく考えである旨、説明。
- 8) 専務理事：2) の会務報告で報告済
- 9) 各種委員会：2) の会務報告で小屋専務より報告
- 10) みやぎ県南中核病院口腔外科：特になし
- 11) みやぎ訪問歯科・救急ステーション：特になし
- 12) その他：特になし

5. 議事

1) 第1号議案 **仙南歯科医師会会則、共済規定等の承認**を求むる件（会長 玉野井 修）

会則作成の際に不備があり、内容に共済規定の漏れがあったため、会則の承認と共に共済規定の承認を求むる議案が提出された。

真壁先生（白石）より、白石支部で共済規定の内容を協議した結果、死亡広告、弔電は不要ではないかとの意見が多数であったとの事。玉野井先生から、もともと、柴田支部、角田支部も不要との意見が多数であるとの説明。小野先生（白石）より、共済規定から**死亡広告を削除**する緊急動議の提案があり、緊急動議の提案は賛成大多数で承認された。

続いて、第一号議案（共済規定は死亡広告を削除したもの）は賛成大多数で承認された。

2) 第2号議案 平成30年度一般会計収支決算（専務理事 小屋 博） 監査報告（監事 小野貴志夫、遠藤 実）

第2号議案は賛成大多数で承認された。

3) 第3号議案 平成31年、令和元年度事業計画（専務理事 小屋 博）

議案3-1 会全体の事業計画案について（P12～13）

会務運営方針「和気、結束、貢献」、本年度重点事業、通常事業などについて玉野井先生より説明。

議案3-2 各種委員会事業計画案について各種委員長より資料に基づき説明（P14～17）

専務（小屋先生）：今年度は、設立記念祝賀会の準備、初めての三支部合同の新年会開催など説明。

総務（後藤先生）：**設立記念祝賀会の準備**について。

会計（佐藤（郁）先生）：**会費引き去り**などについて。

医療管理（小田部（晃））：**サーベイメーター**保管、使用希望について。

学術（榊原先生）：今年度学術講演会についてのアンケート協力について。

社保（森先生）：厚生局と宮歯社保部会による**社保講習会（9月下旬）**について。

在宅（武者先生）：訪問歯科診療普及・会員参加の推進について。

地域保健（飯淵先生）：休日当番医制度、**歯と口の健康まつり**について。

学校歯科（西村先生）：学校医名簿作成について。

広報（小田部（岳）先生）：会誌発刊の頻度について。

第3号議案は賛成大多数で承認された。

4) 第4号議案 平成31年、令和元年度一般会計、共済会計並びに特別会計
収支予算 休日当番の収支(案) (会計理事 佐藤 郁夫)

安藤先生より医師賠償保険について質問。

佐藤(郁)先生より現在は協同組合より支払われているとの回答。

真壁先生より、H30年度決算とH31年度予算案で**繰越金が2万円の違い(不一致)**があるとの質問。

佐藤(郁)先生、小野先生(監事)より、各地区人数割りで拠出金を計算していたが、**会員数の変動があり違いが生じ、人数の少ないほうで計算した経緯を説明**。監事も確認済みであり、今回に限っては、この予算案で承認して頂きたいとの説明。

第4号議案は賛成大多数で承認された。

5) 第5号議案 代議員等選挙について (選挙管理委員長 乾 洋)
すべての選挙で**候補者が定数**であったと報告。当選人(別冊資料)を報告。
第5号議案は賛成大多数で承認された。

6. 協議

1) 仙南歯科医師会に対する要望

平井(す)先生: ①大きな地区(歯科医師会)となるが、苦情処理はどなたに相談すればよいのか?
②裁定審議会とはどのような会か?

回答(玉野井先生):

- ①宮歯会長選挙後に各地区へ苦情処理委員の推薦依頼が来て、その後仙南の委員が決まる。その先生に相談を。
- ②会長経験者の先生が在籍。アドバイスを頂く。

(遠藤先生): **裁定審議会は、役員会よりも上級機関。困ったときにアドバイスを頂く。**

清原(敏)先生: ①問題のある患者の情報提供(FAX)など頂けると有難い。
②学校歯科の適正配置を要望

回答(玉野井先生):

- ①個人情報の問題があり、**文章では難しい**。今後、弁護士などのプロの講師に講演頂く機会を作ることは検討したい。
- ②今までは支部で決めていた。仙南歯科医師会となり今後検討の余地はあるが、**現行は支部ごとにきめてもらいたい**。

山崎先生: 事業計画に行政との連携強化とあるが、**歯科保健条例についても是非検討してほしい**。

回答(玉野井先生): 村田町、角田市が興味を示しているので、検討する。

(目黒先生): 宮歯重点事業。先進地区(栗原市)より学んで、市町と交渉したい。

2) その他: 特になし

7. その他

(目黒先生): 参議院選挙の推薦について報告。宮歯連盟で、沖縄県の**比嘉なつみ候補(歯科医師)**、**仙台市の和田政宗候補の二名を推薦することに決定**したとの事。

8. 閉会 副会長 目黒 一美

沢山の先生にお集まりいただき、すごい人数であると実感している。エリアとしては、宮城県の 1/4、会員数は仙台に次いで 2 番目となる。地域のため、会員の先生方に貢献できるよう頑張っています。

9. 写真撮影

(議事録 菅野真人)

【編集後記】

4 月 24 日に記念すべき第一回仙南歯科医師会総会が開催され、多くの先生方の参加のもと無事に盛会で終えることができました。懇親会も多くの先生方にご参加頂き、先生方の今後の仙南歯科医師会への期待を感じる会となりました。役員 1 人として感謝申し上げますと共に、会員の皆様のご期待に添えるようにより一層仙南歯科医師会のために頑張りたいと思います。

暦の上では「令和」の時代となりました。まずは 7 月に開催予定の祝賀会が今後の大きな節目になると思います。祝賀会も盛会に終え、この令和という時代が仙南歯科医師会にとって発展の時代になるべく会員の皆様のご協力のもと頑張っていければ思っております。今後ともご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

榊原 伊織